

春の陽に 寿楽荘の窓 照り映えて

車椅子になつてようやく知る“人の道”

車椅子 ようやく生きる 意味を知る

春の陽に 流れゆく雲 西の空

大石正文



リハビリ作品展

令和五年 薫風の号

満月水 ミラクル起こし 喜びを

お月様 明るい未来 願う夜

愛してる 愛の付く名は 素敵だな

五月晴 香りほのかな ラベンダー

リンドウ詠む

桜舞う 水辺に浮かぶ 鏡かな

藤の花 匂いにつられて ブヨが舞う

桜咲く 緑の花の ソーダ水

コウノトリ 巣作り始め さあ我が子

前田 昌之



大きな山の頂に 白い雲の輪のせた山

富士の絵みたい 緑の景輝いて雄大ね

何気なく見た松の木 黒ずんだ幹に生えてる

形いい枝の松葉は 霧に濡れ青く光りて

日本画の絵を見る様で美しい

千代

